



チャット

目次

目次	内容	ページ
1	チャットについて	P3
2	チャットを設定する(各種詳細)	P4-7
3	チャットに入室、送信する	P8
4	チャットログを確認する	P9

チャットについて

• チャットでできること

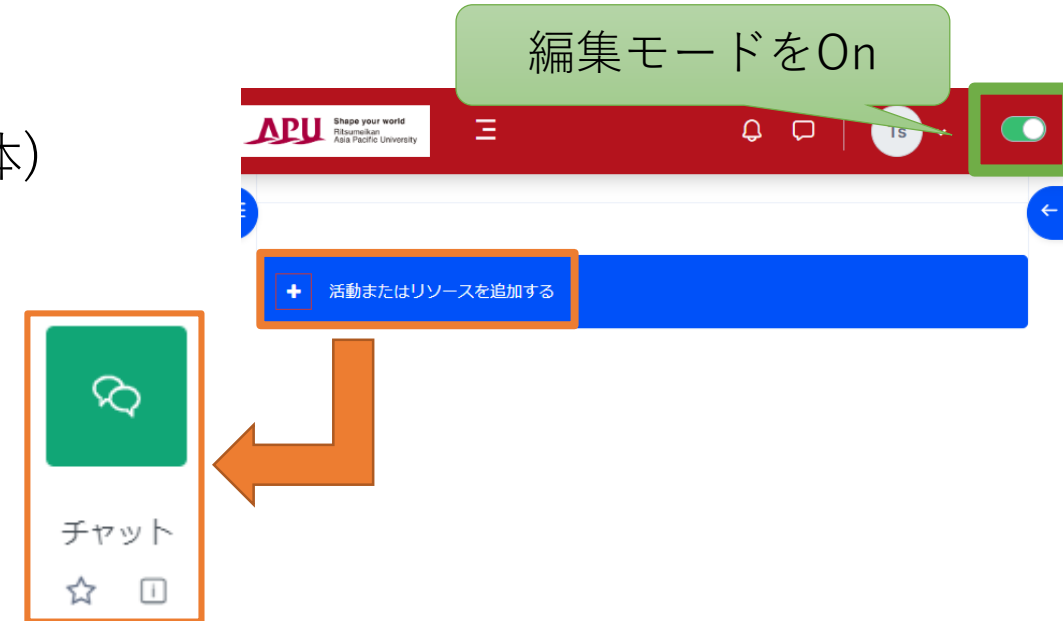
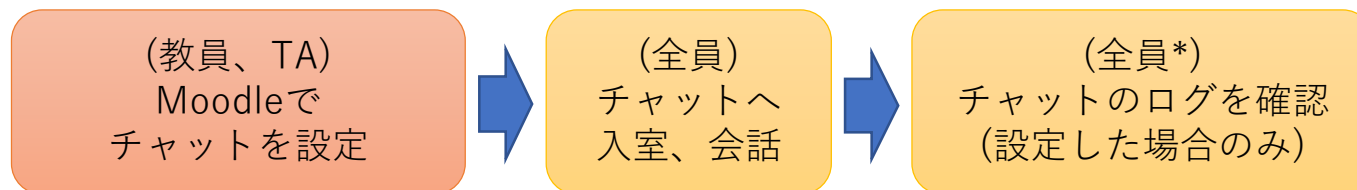
- リアルタイムでのオンラインのやり取り(コース全体)
- 過去のチャット会話ログの保存

留意点

- チャットの内容はチャットセッションに参加中の全メンバーに公開されます。
 - チャットセッション内でのプライベートメッセージ送信はできません。
- メッセージの改行、一度送った内容の編集・削除、ファイル添付はできません。

• 「+活動またはリソースを追加する」から「チャット」を選択

• チャットの流れ



チャットを設定する

新しいチャットを

一般

チャットセッション

モジュール共通設定

利用制限

活動完了

タグ

コンピテンシ

一般

チャットルーム名

説明

チャットタイトル

説明を設定する場合に記入

コースページに説明を表示する

小テスト

小テスト①

完了マークする

小テストに関する説明が入ります

を入れると、コーストップページに説明が表示される

チャットセッション

チャットの開始日時
(設定した開始日時より前に入室は可能)

上記の日時を表示するか、また繰り返すか

チャットログを保存期間

過去のチャットで保存されたログを、
学生が閲覧して確認することを許可するか

(各機能共通)モジュール共通設定

モジュール共通設定

利用

IDナンバー

言語の強制

グループモード

グルーピング



ホワイトボード
Miroボード

秘匿にした場合は、コーストップページにこの表示が出る

学生から秘匿

モジュール共通設定

新しいチャットセッション

一般

モジュール共通設定

利用制限

活動完了

タグ

コンピテンシ

コンテンツ変更通知を送信する

モジュール共通設定

利用	「表示する」か「秘匿にする」か選択する。 秘匿にした場合、「表示する」設定に変更するまで学生は見る事ができない。	
IDナンバー	機能に対してIDナンバーを付けることができる。(教材識別用) 基本は空白のまま、利用しません。	
言語の強制	学生が開いた際に、表示される言語を強制することができる	
グループモード	グループなし	コースに登録された全員で利用できる
	分離グループ	それぞれのグループメンバーはグループ内のみ利用できる。他のグループは閲覧できない
	可視グループ	それぞれのグループメンバーはグループ内のみ利用でき、他のグループも閲覧することができる
グルーピング	コースでグルーピング(グループの群)を設定している場合に設定	
グループ/グルーピング アクセス制限を追加する	下の「利用制限」にグループ毎の設定を追加することができる *上のグループモードでグループ設定をオンにしている場合にのみ設定可能	

(各機能共通)利用制限

新しいチャットを Section2 に追加する

①

利用制限

アクセス制限

すべてを展開する

なし

制限を追加する ...

一般

チャットセッション

モジュール共通設定

利用制限

活動完了

タグ

コンピテンシ

制限を追加する ...

活動完了	学生は別の活動を完了する (または完了しない) 必要があります。
日付	指定された日時まで (から) アクセスを禁止します。
評点	学生は指定された評点に到達する必要があります。
グループ	指定されたグループまたはグループすべてに属している学生のみ許可します。
グループング	指定されたグループング内のグループに属している学生のみ許可します。
Other course completion	Require students to complete other course .
ユーザプロフィール	学生のプロファイルをもとにアクセスをコントロールします。
制限セット	複雑な条件に適用するため、一連のネスト制限を追加します。

利用制限	
活動完了	この機能を利用する前提条件として、コース上に存在する別の機能を完了することでアクセスできるようにする。 例1： 特定のアンケートを回答していないとアクセスできない 例2： 特定の課題を提出していないとアクセスできない
日付	この機能の利用開始日時(コース上に表示される日時)、利用終了日時(コース上から非表示となる日時)を設定できる
評点	この機能を利用する前提条件として、コース上に存在する課題や小テストで一定の得点を獲得することを求める場合に設定
グループ	指定したグループ、またそれ以外の学生に対してアクセス条件を設定する
グループング	指定したグループング(グループの群)内のグループに属している学生にのみアクセスを許可する設定
Other course completion	他のコースを完了していることを条件とする場合に設定 (利用を推奨しません)
ユーザプロフィール	指定した学生に限定して、この機能の利用を許可する設定 例) 特定の学籍番号の学生にのみ許可する
制限セット	上記の設定を複数用いて、より複雑な制限をかけたい場合に設定

(各機能共通)活動完了、タグ、コンピテンシ

新しいチャットを Section2 に追加

すべてを

一般

チャットセッション

モジュール共通設定

活動完了

完了トラッキング

条件を満たした場合、活動完了を表示する

閲覧を必要とする

完了するには学生はこの活動を閲覧する必要があります。

評価を必要とする

この活動を完了するには学生が評価される必要があります。

この活動を完了するには学生は合格点に達する必要があります。

学生は提出する必要があります。

期待される完了日

有効にする

タグ

タグ

タグを入力してください...

コンピテンシ

コースコンピテンシ

選択なし

活動完了時

何もしない

コンテンツ変更通知を送信する

保存してコースに戻る

保存して表示する

活動完了

学生が機能を利用したかどうかを確認することができます。設定すると、コース画面の機能にチェックボックスが表示され、学生がその教材を閲覧するなど様々な条件でチェックが入るようにできます。また、教師はコース全体で、どの学生がどの教材を視聴したかを確認し、学習の進捗を把握することが可能になります。

完了トラッキング	
活動完了を表示しない	学生に活動完了を表示チェックボックスを表示させない
ユーザが手動で活動を完了マークできる	活動完了チェックボックスに、学生自身が手動でチェックを入れることができます。学習の進捗管理を学生自身に委ねる場合はこの設定にしてください。
条件を満たした場合、活動完了を表示する	下で設定する条件を満たした場合、自動的に活動完了にチェックが入るようになります。学習の進捗を教師が把握をしたい場合はこの設定にしてください。

条件	
閲覧する必要がある	ここにチェックを入れると、学生がコンテンツを閲覧する(送信後または評価完了後)と、自動的にチェックが入ります
評価される必要がある	教員が評価を行った時点で、活動完了とみなされ、自動的にチェックが入ります
合格点に達する必要がある	評価を受け、合格点に達していた場合にのみ、自動的にチェックが入ります
送信(提出)する必要がある	学生は課題等を送信(提出)すると自動的にチェックが入ります

活動完了

タグ

コンピテンシ

APU Moodleでは
利用しない

APU Moodleでは
利用しない

手動で完了

条件で完了

課題
中間レポート

完了マークする

課題
テスト課題

やるべきこと: 提出する



完了

完了した場合

設定が完了したら必ず**保存**

チャットに入室、送信する

チャット
チャット

チャット 設定 過去のセッション

完了マークする

次のチャット時間: 2023年 12月 11日(月曜日) 13:00

設定したチャット日時とその時間のカウントダウン

次のチャットセッションは今から1分5秒後に始まります。

チャットに入室する

留意点

- チャットの内容はチャットセッションに参加中の全メンバーに公開されます。
 - チャットセッション内でのプライベートメッセージ送信はできません。
- 以下のアクションを行うと、自分の画面から過去の会話が消えてしまうためご注意ください。
 - ページの更新（再読み込み）
 - 参加者のアイコン画像のクリック
 - テーマ（UI）の変更
- メッセージの改行、一度送った内容の編集・削除、ファイル添付はできません。
- 新規メッセージが投稿された時や、メンション（返信対象者を指定すること）された時にも通知はされません。
 - 誰かが自分に対してピープ音（ブザーのような通知音）を鳴らした場合のみ、サウンドがONになっていればピープ音が鳴ります。

kyoken_system: チャット - Google Chrome

https://lms.apu.ac.jp/...

13:11 [ユーザー] このチャットに [ユーザー] が入室しました。

13:12 [ユーザー] このチャットに [ユーザー] が入室しました。

13:25 [ユーザー] テスト

会話 ピープ

特定の参加者に対して、名前を入力や、ピープ音を鳴らして、メンションすることができます

テキストを入力して、「送信」することでチャットを送ることができます

送信

テーマ

チャット画面のテーマを変更できます

確認できるログは、入室中のものだけです。
入室前、退出後のログは表示されません。
(過去のセッションからでのみ確認できます。)

チャットログを確認する

The screenshot shows the Moodle chat interface. At the top left, there is a green chat icon and the text 'チャット' (Chat). Below it, there are tabs for 'チャット' (Chat), '設定' (Settings), and '過去のセッション' (Past Sessions), which is highlighted with a red box. The main content area is titled 'チャットセッション' (Chat Sessions) and contains the text 'すべてのセッションを一覧表示しています。完了したセッションのみ一覧表示する' (We are displaying all sessions. Only completed sessions are displayed in a list). There are two chat session entries. The first entry is for '2023年 12月 11日(月曜日) 13:11 → 2023年 12月 11日(月曜日) 13:36' and shows a redacted name '(9)'. Below this entry are two buttons: 'このセッションを見る' (View this session) and 'このセッションを削除する' (Delete this session). The second entry is for '2023年 12月 11日(月曜日) 11:06 → 2023年 12月 11日(月曜日) 11:08' and has buttons for 'このセッションを見る' and 'このセッションを削除する'.

過去に送信されたチャットログを確認できます。

学生への公開設定をしている場合、
学生も同様にここからログを確認できます。

過去のチャットログの
詳細はここから

チャットログを削除する場合